

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	約9年11カ月間(2011年7月22日～2021年7月2日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	日本円・コース (毎月分配型)	①ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラスト・ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス」(以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(日本円・クラス)」といいます。) ②の受益証券(円建) ②ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	①ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラスト・ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド ブラジル・リアル・クラス」(以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)」といいます。) ②の受益証券(円建) ②ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
	アジア通貨・コース (毎月分配型)	①ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラスト・ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド アジア通貨・クラス」(以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(アジア通貨・クラス)」といいます。) ②の受益証券(円建) ②ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
運用方法	日本円・コース (毎月分配型)	①主として、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(日本円・クラス)の受益証券を通じて、アジアのハイ・イールド債券に投資し、保有資産について為替ヘッジを行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。②当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(日本円・クラス)とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(日本円・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。③アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(日本円・クラス)では、為替ヘッジを行ない、日本円で実質的な運用を行ないます。
	ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	①主として、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)の受益証券を通じて、アジアのハイ・イールド債券に投資し、保有資産について為替ヘッジを行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。②当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。③アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)では、為替ヘッジを活用して、ブラジル・リアルで実質的な運用を行ないます。
	アジア通貨・コース (毎月分配型)	①主として、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(アジア通貨・クラス)の受益証券を通じて、アジアのハイ・イールド債券に投資し、保有資産について為替ヘッジを行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。②当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(アジア通貨・クラス)とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(アジア通貨・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。③アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(アジア通貨・クラス)では、為替ヘッジを活用して、アジア通貨(中国元、インド・ルピー、インドネシア・ルピアにおおむね均等)で実質的な運用を行ないます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

※ファンドにおいて、アジアのハイ・イールド債券とは、ビジネスの大半をアジアで営んでいるとフィデリティが判断する企業が発行する債券のうち、BB格相当以下(ムーディーズでB a 1以下またはS & PでBB +以下もしくはフィッチでBB +以下、無格付けを含みます。)の債券をいいます。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド 債券ファンド(通貨選択型) 日本円・コース(毎月分配型) ブラジル・リアル・コース(毎月分配型) アジア通貨・コース(毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第61期	(決算日	2016年8月3日)
第62期	(決算日	2016年9月5日)
第63期	(決算日	2016年10月3日)
第64期	(決算日	2016年11月4日)
第65期	(決算日	2016年12月5日)
第66期	(決算日	2017年1月4日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)」は、このたび、第66期の決算を行ないました。

ここに、第61期～第66期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4804>

<4805>

<4806>

★日本円・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	（分配）	税込み分配金	期騰落率	（参考指数）	期騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
37期末(2014年8月4日)	9,822	50	0.7	12,656	0.7	0.0	99.4	1,697
38期末(2014年9月3日)	9,875	50	1.0	12,788	1.0	0.0	99.4	1,684
39期末(2014年10月3日)	9,675	50	△ 1.5	12,624	△ 1.3	0.0	99.3	1,517
40期末(2014年11月4日)	9,689	50	0.7	12,710	0.7	0.0	99.4	1,546
41期末(2014年12月3日)	9,606	50	△ 0.3	12,625	△ 0.7	0.0	99.2	1,379
42期末(2015年1月5日)	9,383	50	△ 1.8	12,361	△ 2.1	0.0	99.4	1,339
43期末(2015年2月3日)	9,292	50	△ 0.4	12,374	0.1	0.0	99.4	1,319
44期末(2015年3月3日)	9,442	50	2.2	12,664	2.3	0.0	99.5	1,375
45期末(2015年4月3日)	9,410	50	0.2	12,681	0.1	0.0	99.5	1,347
46期末(2015年5月7日)	9,494	50	1.4	12,854	1.4	0.0	99.4	1,346
47期末(2015年6月3日)	9,491	50	0.5	12,939	0.7	0.0	99.4	1,266
48期末(2015年7月3日)	9,418	50	△ 0.2	12,934	△ 0.0	0.0	99.4	1,259
49期末(2015年8月3日)	9,349	50	△ 0.2	12,882	△ 0.4	0.0	99.2	1,229
50期末(2015年9月3日)	8,983	50	△ 3.4	12,425	△ 3.5	0.0	99.2	1,107
51期末(2015年10月5日)	8,803	50	△ 1.4	12,258	△ 1.3	0.0	99.3	1,076
52期末(2015年11月4日)	9,126	50	4.2	12,820	4.6	0.0	99.4	1,066
53期末(2015年12月3日)	9,010	50	△ 0.7	12,701	△ 0.9	0.0	99.4	1,053
54期末(2016年1月4日)	8,838	50	△ 1.4	12,518	△ 1.4	0.0	99.2	1,033
55期末(2016年2月3日)	8,654	50	△ 1.5	12,358	△ 1.3	0.0	99.4	975
56期末(2016年3月3日)	8,703	50	1.1	12,547	1.5	0.0	97.6	950
57期末(2016年4月4日)	8,911	50	3.0	13,063	4.1	0.0	96.0	1,003
58期末(2016年5月6日)	9,052	50	2.1	13,371	2.4	0.0	99.4	980
59期末(2016年6月3日)	9,103	50	1.1	13,557	1.4	0.0	96.7	971
60期末(2016年7月4日)	9,141	50	1.0	13,770	1.6	0.0	99.3	957
61期末(2016年8月3日)	9,330	50	2.6	14,186	3.0	0.0	99.6	1,009
62期末(2016年9月5日)	9,341	50	0.7	14,297	0.8	0.0	98.2	1,003
63期末(2016年10月3日)	9,335	50	0.5	14,455	1.1	0.0	99.0	1,009
64期末(2016年11月4日)	9,304	50	0.2	14,583	0.9	0.0	99.3	1,023
65期末(2016年12月5日)	9,166	50	△ 0.9	14,517	△ 0.4	0.0	99.5	991
66期末(2017年1月4日)	9,114	50	△ 0.0	14,599	0.6	—	99.4	1,036

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。これらは、直近で知り得るデータを使用しており、これに伴い第55期末から第60期末のデータを修正しております。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

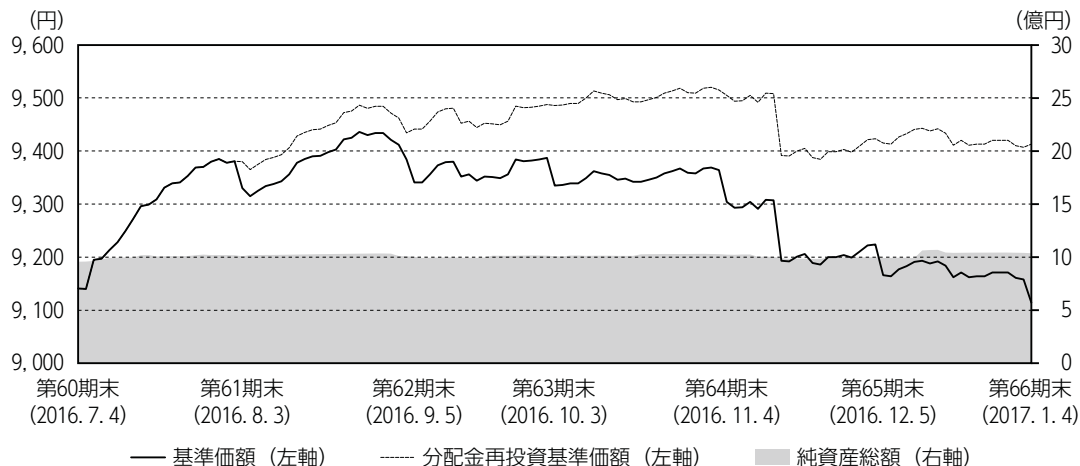
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第61期首：9,141円

第66期末：9,114円（既払分配金300円）

騰落率：3.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）」）といえます。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券価格の上昇および債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	%	（参考指数）	騰 落 率		
第61期	(期首)2016年7月4日	9,141	—	13,770	—	0.0	99.3
	7月末	9,385	2.7	14,191	3.1	0.0	98.7
	(期末)2016年8月3日	9,380	2.6	14,186	3.0	0.0	99.6
第62期	(期首)2016年8月3日	9,330	—	14,186	—	0.0	99.6
	8月末	9,421	1.0	14,351	1.2	0.0	96.8
	(期末)2016年9月5日	9,391	0.7	14,297	0.8	0.0	98.2
第63期	(期首)2016年9月5日	9,341	—	14,297	—	0.0	98.2
	9月末	9,387	0.5	14,453	1.1	0.0	98.8
	(期末)2016年10月3日	9,385	0.5	14,455	1.1	0.0	99.0
第64期	(期首)2016年10月3日	9,335	—	14,455	—	0.0	99.0
	10月末	9,367	0.3	14,583	0.9	0.0	98.8
	(期末)2016年11月4日	9,354	0.2	14,583	0.9	0.0	99.3
第65期	(期首)2016年11月4日	9,304	—	14,583	—	0.0	99.3
	11月末	9,210	△ 1.0	14,505	△ 0.5	0.0	99.0
	(期末)2016年12月5日	9,216	△ 0.9	14,517	△ 0.4	0.0	99.5
第66期	(期首)2016年12月5日	9,166	—	14,517	—	0.0	99.5
	12月末	9,158	△ 0.1	14,582	0.4	—	98.9
	(期末)2017年1月4日	9,164	△ 0.0	14,599	0.6	—	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.7.5～2017.1.4)

アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、良好な需給環境に支えられ、社債スプレッドは縮小傾向で推移しました。OPEC（石油輸出国機構）が原油の協調減産を決定したことに続き、ロシアやメキシコなどOPEC非加盟の主要産油国も減産に合意したことによる需給改善期待から、原油相場が堅調に推移したことも、投資家心理の安定につながりました。

米ドル金利は、2016年11月の米国大統領選挙で、減税や大規模な財政支出を伴う景気刺激策を政権公約として掲げていたドナルド・トランプ氏が次期大統領に決定したことで、米国の景気拡大期待やインフレ期待の高まりを想定し、上昇しました。

短期金利市況

日本では日銀が2016年9月の金融政策決定会合で「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を導入し、短期金利は低位で推移しました。

一方、米国では、2016年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.50～0.75%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016.7.5～2017.1.4)

当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（日本円・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（日本円・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組み入れを維持しました。

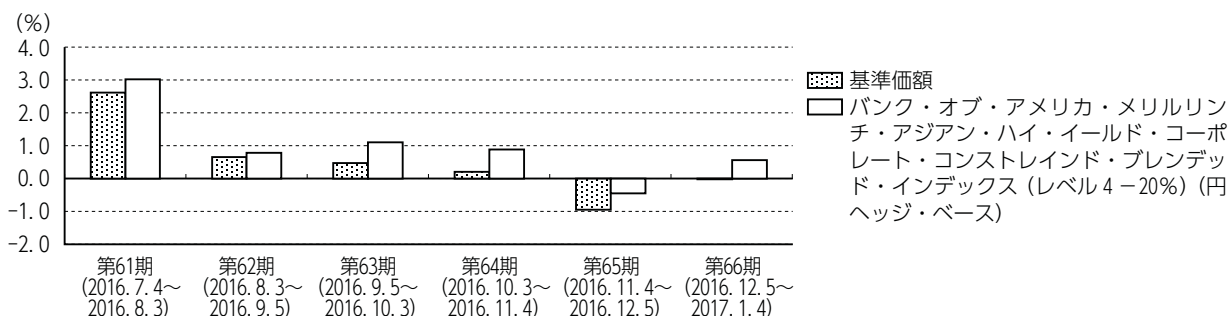
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第61期から第66期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ50円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	2016年7月5日 ～2016年8月3日	2016年8月4日 ～2016年9月5日	2016年9月6日 ～2016年10月3日	2016年10月4日 ～2016年11月4日	2016年11月5日 ～2016年12月5日	2016年12月6日 ～2017年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	0.53	0.53	0.53	0.53	0.54	0.55
当期の収益（円）	49	39	36	35	36	37
当期の収益以外（円）	0	10	13	14	13	12
翌期繰越分配対象額（円）	785	774	761	747	733	721

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	49.11円	39.11円	36.90円	35.46円	36.02円	37.85円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	516.27	522.68	527.90	533.74	537.54	552.38
(d) 分配準備積立金	269.76	262.89	246.79	227.86	209.97	181.19
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	835.15	824.70	811.60	797.07	783.55	771.43
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	785.15	774.70	761.60	747.07	733.55	721.43

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第61期～第66期 (2016.7.5～2017.1.4)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.584%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,301円です。
（投信会社）	(18)	(0.189)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.379)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.588	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

決算期	第 61 期 ～ 第 66 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	2,163.59	199,537	1,337.613	124,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

第 61 期 ～ 第 66 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	1,832.748	169,000	92	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	1,337.613	124,000	92

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第61期～第66期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

区 分	第 61 期 ～ 第 66 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B		売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	
		B/A	%		D/C	%
公社債	百万円 324,300	百万円 92,005	% 28.4	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	9,611,555	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第61期～第66期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 66 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS	11,277.169	1,030,462	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年1月4日現在

項 目	第 66 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,030,462	98.7
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	13,152	1.3
投資信託財産総額	1,043,616	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 60 期 末	第 66 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年8月3日)、(2016年9月5日)、(2016年10月3日)、(2016年11月4日)、(2016年12月5日)、(2017年1月4日) 現在

項 目	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末
(A) 資産	1,020,733,937円	1,076,009,212円	1,018,344,786円	1,029,796,906円	998,412,772円	1,049,616,047円
コール・ローン等	15,045,027	16,485,814	13,188,639	13,522,689	11,595,463	7,152,394
投資信託受益証券 (評価額)	1,005,687,907	985,522,395	999,155,144	1,016,273,214	986,816,306	1,030,462,650
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	—	74,000,000	6,000,000	—	—	12,000,000
(B) 負債	11,454,514	72,588,030	9,322,806	6,569,867	6,435,580	12,782,808
未払金	—	37,000,000	3,000,000	—	—	6,000,000
未払収益分配金	5,408,591	5,370,795	5,404,293	5,498,698	5,411,051	5,687,947
未払解約金	5,076,179	29,123,044	—	—	—	63,677
未払信託報酬	963,069	1,080,033	898,129	1,043,554	990,052	989,850
その他未払費用	6,675	14,158	20,384	27,615	34,477	41,334
(C) 純資産総額 (A - B)	1,009,279,423	1,003,421,182	1,009,021,980	1,023,227,039	991,977,192	1,036,833,239
元本	1,081,718,391	1,074,159,092	1,080,858,782	1,099,739,767	1,082,210,361	1,137,589,535
次期繰越損益金	△ 72,438,968	△ 70,737,910	△ 71,836,802	△ 76,512,728	△ 90,233,169	△ 100,756,296
(D) 受益権総口数	1,081,718,391□	1,074,159,092□	1,080,858,782□	1,099,739,767□	1,082,210,361□	1,137,589,535□
1万口当り基準価額 (C/D)	9,330円	9,341円	9,335円	9,304円	9,166円	9,114円

* 第60期末における元本額は1,047,042,555円、当作成期間 (第61期~第66期) 中における追加設定元本額は251,316,372円、同解約元本額は160,769,392円です。

* 第66期末の計算口数当りの純資産額は9,114円です。

* 第66期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は100,756,296円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

■損益の状況

項目	第61期 自2016年7月5日 至2016年8月3日	第62期 自2016年8月4日 至2016年9月5日	第63期 自2016年9月6日 至2016年10月4日	第64期 自2016年10月3日 至2016年11月4日	第65期 自2016年11月5日 至2016年12月6日	第66期 自2016年12月5日 至2017年1月4日
(A) 配当等収益	5,517,973円	4,908,807円	4,751,957円	4,950,843円	4,895,415円	5,303,131円
受取配当金	5,518,735	4,909,178	4,752,297	4,951,128	4,895,833	5,303,573
受取利息	4	—	—	—	3	5
支払利息	△ 766	△ 371	△ 340	△ 285	△ 421	△ 447
(B) 有価証券売買損益	20,519,582	2,640,946	877,789	△ 1,834,672	△ 13,277,618	△ 4,731,524
売買益	21,106,254	2,804,426	878,614	6	76,148	77,848
売買損	△ 586,672	△ 163,480	△ 825	△ 1,834,678	△ 13,353,766	△ 4,809,372
(C) 信託報酬等	△ 969,744	△ 1,087,516	△ 904,355	△ 1,050,785	△ 996,914	△ 996,707
(D) 当期損益金 (A + B + C)	25,067,811	6,462,237	4,725,391	2,065,386	△ 9,379,117	△ 425,100
(E) 前期繰越損益金	△ 47,267,768	△ 26,805,687	△ 25,338,913	△ 25,812,011	△ 28,326,840	△ 41,899,044
(F) 追加信託差損益金	△ 44,830,420	△ 45,023,665	△ 45,818,987	△ 47,267,405	△ 47,116,161	△ 52,744,205
(配当等相当額)	(55,845,948)	(56,144,829)	(57,059,067)	(58,697,709)	(58,174,043)	(62,839,279)
(売買損益相当額)	(△ 100,676,368)	(△ 101,168,494)	(△ 102,878,054)	(△ 105,965,114)	(△ 105,290,204)	(△ 115,583,484)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 67,030,377	△ 65,367,115	△ 66,432,509	△ 71,014,030	△ 84,822,118	△ 95,068,349
(H) 収益分配金	△ 5,408,591	△ 5,370,795	△ 5,404,293	△ 5,498,698	△ 5,411,051	△ 5,687,947
次期繰越損益金 (G + H)	△ 72,438,968	△ 70,737,910	△ 71,836,802	△ 76,512,728	△ 90,233,169	△ 100,756,296
追加信託差損益金	△ 44,830,420	△ 45,023,665	△ 45,818,987	△ 47,267,405	△ 47,116,161	△ 52,744,205
(配当等相当額)	(55,845,948)	(56,144,829)	(57,059,067)	(58,697,709)	(58,174,043)	(62,839,279)
(売買損益相当額)	(△ 100,676,368)	(△ 101,168,494)	(△ 102,878,054)	(△ 105,965,114)	(△ 105,290,204)	(△ 115,583,484)
分配準備積立金	29,085,176	27,070,283	25,259,455	23,461,010	21,211,640	19,230,934
繰越損益金	△ 56,693,724	△ 52,784,528	△ 51,277,270	△ 52,706,333	△ 64,328,648	△ 67,243,025

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,312,484円	4,201,704円	3,988,591円	3,900,058円	3,898,501円	4,306,424円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	55,845,948	56,144,829	57,059,067	58,697,709	58,174,043	62,839,279
(d) 分配準備積立金	29,181,283	28,239,374	26,675,157	25,059,650	22,724,190	20,612,457
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	90,339,715	88,585,907	87,722,815	87,657,417	84,796,734	87,758,160
(f) 分配金	5,408,591	5,370,795	5,404,293	5,498,698	5,411,051	5,687,947
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	84,931,124	83,215,112	82,318,522	82,158,719	79,385,683	82,070,213
(h) 受益権総口数	1,081,718,391口	1,074,159,092口	1,080,858,782口	1,099,739,767口	1,082,210,361口	1,137,589,535口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(単 価)	(9, 330円)	(9, 341円)	(9, 335円)	(9, 304円)	(9, 166円)	(9, 114円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
37期末(2014年8月4日)	8,707	80	0.5	12,656	0.7	45.43	△ 0.7	0.0	99.3	22,432
38期末(2014年9月3日)	9,019	80	4.5	12,788	1.0	46.90	3.2	0.0	99.4	22,807
39期末(2014年10月3日)	8,519	80	△ 4.7	12,624	△ 1.3	43.58	△ 7.1	0.0	99.4	21,334
40期末(2014年11月4日)	8,736	80	3.5	12,710	0.7	45.59	4.6	0.0	99.4	21,299
41期末(2014年12月3日)	8,827	80	2.0	12,625	△ 0.7	46.44	1.9	0.0	99.3	21,244
42期末(2015年1月5日)	8,389	80	△ 4.1	12,361	△ 2.1	44.65	△ 3.9	0.0	99.3	20,132
43期末(2015年2月3日)	8,087	80	△ 2.6	12,374	0.1	43.02	△ 3.7	0.0	99.3	18,782
44期末(2015年3月3日)	7,917	80	△ 1.1	12,664	2.3	41.47	△ 3.6	0.0	99.3	18,270
45期末(2015年4月3日)	7,227	80	△ 7.7	12,681	0.1	38.33	△ 7.6	0.0	99.4	16,437
46期末(2015年5月7日)	7,668	80	7.2	12,854	1.4	39.33	2.6	0.0	99.4	17,272
47期末(2015年6月3日)	7,625	80	0.5	12,939	0.7	39.63	0.8	0.0	99.4	17,055
48期末(2015年7月3日)	7,619	80	1.0	12,934	△ 0.0	39.71	0.2	0.0	99.2	16,883
49期末(2015年8月3日)	6,980	80	△ 7.3	12,882	△ 0.4	36.26	△ 8.7	0.0	99.2	15,185
50期末(2015年9月3日)	5,947	80	△ 13.7	12,425	△ 3.5	32.08	△ 11.5	0.0	99.3	12,727
51期末(2015年10月5日)	5,459	80	△ 6.9	12,258	△ 1.3	30.51	△ 4.9	0.0	98.9	11,539
52期末(2015年11月4日)	5,922	80	9.9	12,820	4.6	32.14	5.3	0.0	99.4	12,414
53期末(2015年12月3日)	5,992	80	2.5	12,701	△ 0.9	32.13	△ 0.0	0.0	99.4	12,460
54期末(2016年1月4日)	5,536	80	△ 6.3	12,518	△ 1.4	30.39	△ 5.4	0.0	98.7	11,422
55期末(2016年2月3日)	5,409	80	△ 0.8	12,358	△ 1.3	30.00	△ 1.3	0.0	99.4	10,935
56期末(2016年3月3日)	5,295	80	△ 0.6	12,547	1.5	29.19	△ 2.7	0.0	99.4	10,595
57期末(2016年4月4日)	5,834	80	11.7	13,063	4.1	31.37	7.5	0.0	99.3	11,537
58期末(2016年5月6日)	5,875	80	2.1	13,371	2.4	30.38	△ 3.2	0.0	99.5	11,494
59期末(2016年6月3日)	5,741	80	△ 0.9	13,557	1.4	30.30	△ 0.3	0.0	99.2	11,015
60期末(2016年7月4日)	6,101	80	7.7	13,770	1.6	31.69	4.6	0.0	99.3	11,531
61期末(2016年8月3日)	6,042	80	0.3	14,186	3.0	31.04	△ 2.1	0.0	99.5	11,067
62期末(2016年9月5日)	6,279	80	5.2	14,297	0.8	31.91	2.8	0.0	99.6	11,365
63期末(2016年10月3日)	6,113	80	△ 1.4	14,455	1.1	31.08	△ 2.6	0.0	99.2	10,803
64期末(2016年11月4日)	6,255	80	3.6	14,583	0.9	31.77	2.2	0.0	99.1	10,849
65期末(2016年12月5日)	6,370	80	3.1	14,517	△ 0.4	32.73	3.0	0.0	99.5	10,789
66期末(2017年1月4日)	6,925	80	10.0	14,599	0.6	36.12	10.4	—	99.5	11,531

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。これらは、直近で知り得るデータを使用しており、これに伴い第55期末から第60期末のデータを修正しております。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

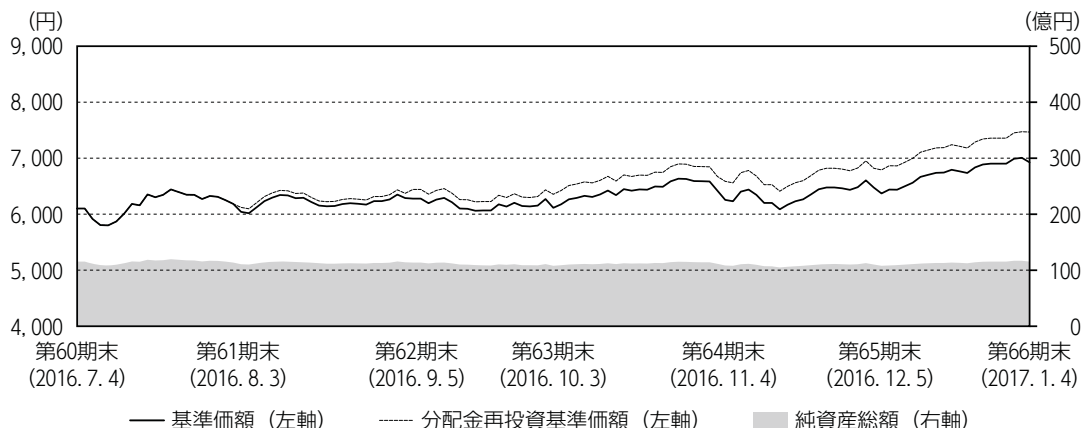
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客様の損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客様が利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第61期首：6,101円

第66期末：6,925円（既払分配金480円）

騰落率：22.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド ブラジル・リアル・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」といいます。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券価格の上昇および債券からの利息収入、ブラジル・リアルが対円で上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		騰 落 率		騰 落 率		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	%	(参考指数)	%	(参考指数)	%		
第61期	(期首) 2016年 7月 4日	6,101	—	13,770	—	31.69	—	0.0	99.3
	7月末	6,310	3.4	14,191	3.1	31.68	△ 0.0	0.0	98.1
	(期末) 2016年 8月 3日	6,122	0.3	14,186	3.0	31.04	△ 2.1	0.0	99.5
第62期	(期首) 2016年 8月 3日	6,042	—	14,186	—	31.04	—	0.0	99.5
	8月末	6,264	3.7	14,351	1.2	31.84	2.6	0.0	98.6
	(期末) 2016年 9月 5日	6,359	5.2	14,297	0.8	31.91	2.8	0.0	99.6
第63期	(期首) 2016年 9月 5日	6,279	—	14,297	—	31.91	—	0.0	99.6
	9月末	6,270	△ 0.1	14,453	1.1	31.01	△ 2.8	0.0	98.3
	(期末) 2016年10月 3日	6,193	△ 1.4	14,455	1.1	31.08	△ 2.6	0.0	99.2
第64期	(期首) 2016年10月 3日	6,113	—	14,455	—	31.08	—	0.0	99.2
	10月末	6,589	7.8	14,583	0.9	32.73	5.3	0.0	98.0
	(期末) 2016年11月 4日	6,335	3.6	14,583	0.9	31.77	2.2	0.0	99.1
第65期	(期首) 2016年11月 4日	6,255	—	14,583	—	31.77	—	0.0	99.1
	11月末	6,482	3.6	14,505	△ 0.5	33.12	4.2	0.0	98.1
	(期末) 2016年12月 5日	6,450	3.1	14,517	△ 0.4	32.73	3.0	0.0	99.5
第66期	(期首) 2016年12月 5日	6,370	—	14,517	—	32.73	—	0.0	99.5
	12月末	7,008	10.0	14,582	0.4	35.72	9.1	—	98.3
	(期末) 2017年 1月 4日	7,005	10.0	14,599	0.6	36.12	10.4	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.7.5～2017.1.4)

■アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、良好な需給環境に支えられ、社債スプレッドは縮小傾向で推移しました。OPEC（石油輸出国機構）が原油の協調減産を決定したことに続き、ロシアやメキシコなどOPEC非加盟の主要産油国も減産に合意したことによる需給改善期待から、原油相場が堅調に推移したことも、投資家心理の安定につながりました。

米ドル金利は、2016年11月の米国大統領選挙で、減税や大規模な財政支出を伴う景気刺激策を政権公約として掲げていたドナルド・トランプ氏が次期大統領に決定したことで、米国の景気拡大期待やインフレ期待の高まりを想定し、上昇しました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。2016年11月の米国の大統領選挙においてトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まったことが円安要因となりました。また12月には、ブラジルで財政再建期待が高まったことや主要産油国が原油生産量の削減で合意し原油価格が上昇したことが、ブラジル・リアル高要因になりました。

■短期金利市況

ブラジル中央銀行は、政策金利を2016年10月および11月にそれぞれ0.25%ポイント引き下げ、13.75%としました。一方、米国では、2016年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で、政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.50～0.75%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・リアルの為替値上がり益の獲得をめざします。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行いません。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分

散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016. 7. 5 ~ 2017. 1. 4)

■当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組み入れを維持しました。

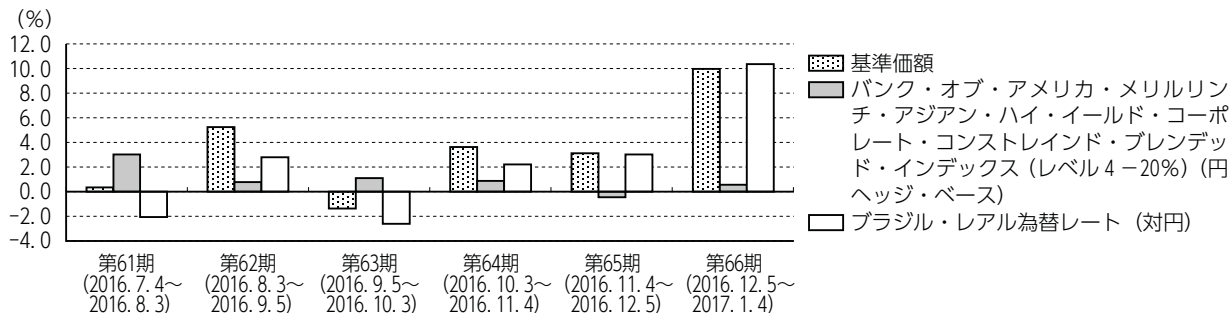
■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第61期から第66期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	2016年7月5日 ～2016年8月3日	2016年8月4日 ～2016年9月5日	2016年9月6日 ～2016年10月3日	2016年10月4日 ～2016年11月4日	2016年11月5日 ～2016年12月5日	2016年12月6日 ～2017年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.31	1.26	1.29	1.26	1.24	1.14
当期の収益（円）	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,223	1,240	1,249	1,257	1,273	1,287

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	82.23円	96.12円	88.78円	87.62円	95.92円	93.66円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	120.51	130.58	132.35	145.78	148.44	153.03
(d) 分配準備積立金	1,101.21	1,093.96	1,108.35	1,104.42	1,109.41	1,120.75
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,303.96	1,320.68	1,329.49	1,337.83	1,353.78	1,367.45
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,223.96	1,240.68	1,249.49	1,257.83	1,273.78	1,287.45

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・リアルの為替値上がり益の獲得をめざします。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第61期～第66期 (2016.7.5～2017.1.4)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	38円	0.592%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,354円です。
（投信会社）	(12)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	38	0.595	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

決算期	第 61 期 ～ 第 66 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国（邦貨建）	千口	千円	千口	千円
	18,729.559	1,015,148	42,466.049	2,315,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

第 61 期 ～ 第 66 期							
銘 柄	買 付			売 付			
	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	千口	千円	円	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	千口	千円	円
	294.436	16,000	54		42,466.049	2,315,000	54

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第61期～第66期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

区 分	第 61 期 ～ 第 66 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 324,300	百万円 92,005	% 28.4	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	9,611,555	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第61期～第66期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 66 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS	192,526.063	11,477,826	99.5

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年 1月 4日現在

項 目	第 66 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	11,477,826	98.0
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	236,310	2.0
投資信託財産総額	11,714,138	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 60 期 末	第 66 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年 8月 3日)、(2016年 9月 5日)、(2016年10月 3日)、(2016年11月 4日)、(2016年12月 5日)、(2017年 1月 4日) 現在

項 目	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末
(A) 資産	11,411,783,133円	11,766,596,024円	11,036,639,554円	11,051,598,503円	11,111,623,709円	11,894,138,009円
コール・ローン等	243,857,929	89,914,571	241,509,739	296,307,684	220,795,055	56,310,692
投資信託受益証券 (評価額)	11,007,924,202	11,316,680,450	10,715,128,812	10,755,289,816	10,730,827,652	11,477,826,315
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	159,999,999	360,000,000	80,000,000	—	159,999,999	359,999,999
(B) 負債	344,608,143	400,740,417	233,226,112	201,987,351	322,148,779	362,774,173
未払金	80,000,000	180,000,000	40,000,000	—	80,000,000	180,000,000
未払収益分配金	146,536,979	144,818,628	141,373,032	138,756,915	135,507,335	133,217,286
未払解約金	106,930,187	63,826,517	41,721,921	51,456,150	95,443,770	38,212,976
未払信託報酬	11,064,156	11,935,580	9,902,708	11,466,220	10,814,527	10,885,187
その他未払費用	76,821	159,692	228,451	308,066	383,147	458,724
(C) 純資産総額 (A - B)	11,067,174,990	11,365,855,607	10,803,413,442	10,849,611,152	10,789,474,930	11,531,363,836
元本	18,317,122,402	18,102,328,552	17,671,629,061	17,344,614,496	16,938,416,905	16,652,160,833
次期繰越損益金	△ 7,249,947,412	△ 6,736,472,945	△ 6,868,215,619	△ 6,495,003,344	△ 6,148,941,975	△ 5,120,796,997
(D) 受益権総口数	18,317,122,402□	18,102,328,552□	17,671,629,061□	17,344,614,496□	16,938,416,905□	16,652,160,833□
1万口当り基準価額 (C/D)	6,042円	6,279円	6,113円	6,255円	6,370円	6,925円

* 第60期末における元本額は18,901,130,179円、当作成期間 (第61期～第66期) 中における追加設定元本額は546,727,069円、同解約元本額は2,795,696,415円です。

* 第66期末の計算口数当りの純資産額は6,925円です。

* 第66期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,120,796,997円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型） ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

■損益の状況

項目	第61期 自2016年7月5日 至2016年8月3日	第62期 自2016年8月4日 至2016年9月5日	第63期 自2016年9月6日 至2016年10月3日	第64期 自2016年10月4日 至2016年11月4日	第65期 自2016年11月5日 至2016年12月6日	第66期 自2016年12月5日 至2017年1月4日
(A) 配当等収益	161,776,989円	177,674,864円	166,871,003円	156,613,761円	167,845,702円	157,595,154円
受取配当金	161,779,954	177,678,129	166,873,259	156,616,560	167,849,940	157,598,761
受取利息	14	8	8	11	23	18
支払利息	△ 2,979	△ 3,273	△ 2,264	△ 2,810	△ 4,261	△ 3,625
(B) 有価証券売買損益	△ 112,877,793	△ 405,299,460	△ 307,492,702	△ 234,196,024	△ 172,600,026	△ 909,480,645
売買益	13,683,337	409,275,557	7,790,196	245,765,488	176,983,289	918,845,800
売買損	△ 126,561,130	△ 3,976,097	△ 315,282,898	△ 11,569,464	△ 4,383,263	△ 9,365,155
(C) 信託報酬等	△ 11,140,977	△ 12,018,451	△ 9,971,467	△ 11,545,835	△ 10,889,608	△ 10,960,764
(D) 当期損益金 (A + B + C)	37,758,219	570,955,873	△ 150,593,166	379,263,950	329,556,120	1,056,115,035
(E) 前期繰越損益金	△ 5,904,149,268	△ 5,891,337,231	△ 5,326,805,212	△ 5,452,032,759	△ 5,077,393,883	△ 4,781,252,166
(F) 追加信託差損益金	△ 1,237,019,384	△ 1,271,272,959	△ 1,249,444,209	△ 1,283,477,620	△ 1,265,596,877	△ 1,262,442,580
(配当等相当額)	(220,740,120)	(236,396,902)	(233,888,531)	(252,851,865)	(251,440,450)	(254,829,132)
(売買損益相当額)	(△ 1,457,759,504)	(△ 1,507,669,861)	(△ 1,483,332,740)	(△ 1,536,329,485)	(△ 1,517,037,327)	(△ 1,517,271,712)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 7,103,410,433	△ 6,591,654,317	△ 6,726,842,587	△ 6,356,246,429	△ 6,013,434,640	△ 4,987,579,711
(H) 収益分配金	△ 146,536,979	△ 144,818,628	△ 141,373,032	△ 138,756,915	△ 135,507,335	△ 133,217,286
次期繰越損益金 (G + H)	△ 7,249,947,412	△ 6,736,472,945	△ 6,868,215,619	△ 6,495,003,344	△ 6,148,941,975	△ 5,120,796,997
追加信託差損益金	△ 1,237,019,384	△ 1,271,272,959	△ 1,249,444,209	△ 1,283,477,620	△ 1,265,596,877	△ 1,262,442,580
(配当等相当額)	(220,740,120)	(236,396,902)	(233,888,531)	(252,851,865)	(251,440,450)	(254,829,132)
(売買損益相当額)	(△ 1,457,759,504)	(△ 1,507,669,861)	(△ 1,483,332,740)	(△ 1,536,329,485)	(△ 1,517,037,327)	(△ 1,517,271,712)
分配準備積立金	2,021,212,325	2,009,533,267	1,974,172,541	1,928,818,835	1,906,145,578	1,889,053,991
繰越損益金	△ 8,034,140,353	△ 7,474,733,253	△ 7,592,943,951	△ 7,140,344,559	△ 6,789,490,676	△ 5,747,408,408

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	150,636,012円	174,011,640円	156,899,536円	151,987,345円	162,477,125円	155,976,249円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	220,740,120	236,396,902	233,888,531	252,851,865	251,440,450	254,829,132
(d) 分配準備積立金	2,017,113,292	1,980,340,255	1,958,646,037	1,915,588,405	1,879,175,788	1,866,295,028
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,388,489,424	2,390,748,797	2,349,434,104	2,320,427,615	2,293,093,363	2,277,100,409
(f) 分配金	146,536,979	144,818,628	141,373,032	138,756,915	135,507,335	133,217,286
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,241,952,445	2,245,930,169	2,208,061,072	2,181,670,700	2,157,586,028	2,143,883,123
(h) 受益権総口数	18,317,122,402口	18,102,328,552口	17,671,629,061口	17,344,614,496口	16,938,416,905口	16,652,160,833口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(6, 042円)	(6, 279円)	(6, 113円)	(6, 255円)	(6, 370円)	(6, 925円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★アジア通貨・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公社債組入比率	投資信託受託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
37期末(2014年8月4日)	円 10,456	円 90	% 2.0		% 0.7	% 0.0	% 99.4	百万円 2,906
38期末(2014年9月3日)	10,766	90	3.8	12,788	1.0	0.0	99.4	2,946
39期末(2014年10月3日)	10,826	90	1.4	12,624	△ 1.3	0.0	99.4	2,948
40期末(2014年11月4日)	11,151	90	3.8	12,710	0.7	0.0	99.3	3,055
41期末(2014年12月3日)	11,635	90	5.1	12,625	△ 0.7	0.0	99.5	3,179
42期末(2015年1月5日)	11,245	90	△ 2.6	12,361	△ 2.1	0.0	99.1	3,084
43期末(2015年2月3日)	10,942	90	△ 1.9	12,374	0.1	0.0	99.4	2,999
44期末(2015年3月3日)	11,307	90	4.2	12,664	2.3	0.0	99.4	3,096
45期末(2015年4月3日)	11,280	90	0.6	12,681	0.1	0.0	99.4	3,058
46期末(2015年5月7日)	11,346	90	1.4	12,854	1.4	0.0	99.4	3,075
47期末(2015年6月3日)	11,705	90	4.0	12,939	0.7	0.0	99.2	2,604
48期末(2015年7月3日)	11,529	90	△ 0.7	12,934	△ 0.0	0.0	99.4	2,546
49期末(2015年8月3日)	11,448	90	0.1	12,882	△ 0.4	0.0	99.3	2,492
50期末(2015年9月3日)	10,374	90	△ 8.6	12,425	△ 3.5	0.0	99.3	2,210
51期末(2015年10月5日)	10,033	90	△ 2.4	12,258	△ 1.3	0.0	98.7	2,093
52期末(2015年11月4日)	10,830	90	8.8	12,820	4.6	0.0	98.6	2,155
53期末(2015年12月3日)	10,845	90	1.0	12,701	△ 0.9	0.0	99.5	2,113
54期末(2016年1月4日)	10,417	90	△ 3.1	12,518	△ 1.4	0.0	99.3	2,009
55期末(2016年2月3日)	10,111	90	△ 2.1	12,358	△ 1.3	0.0	99.4	1,942
56期末(2016年3月3日)	9,784	90	△ 2.3	12,547	1.5	0.0	97.9	1,864
57期末(2016年4月4日)	10,039	90	3.5	13,063	4.1	0.0	99.4	1,880
58期末(2016年5月6日)	9,837	90	△ 1.1	13,371	2.4	0.0	99.3	1,795
59期末(2016年6月3日)	9,705	90	△ 0.4	13,557	1.4	0.0	99.3	1,758
60期末(2016年7月4日)	9,273	90	△ 3.5	13,770	1.6	0.0	99.4	1,645
61期末(2016年8月3日)	9,382	90	2.1	14,186	3.0	0.0	99.5	1,623
62期末(2016年9月5日)	9,629	90	3.6	14,297	0.8	0.0	99.4	1,647
63期末(2016年10月3日)	9,425	90	△ 1.2	14,455	1.1	0.0	99.3	1,592
64期末(2016年11月4日)	9,536	90	2.1	14,583	0.9	0.0	99.2	1,570
65期末(2016年12月5日)	10,119	90	7.1	14,517	△ 0.4	0.0	99.6	1,658
66期末(2017年1月4日)	10,328	90	3.0	14,599	0.6	—	99.5	1,680

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。これらは、直近で知り得るデータを使用しており、これに伴い第55期末から第60期末のデータを修正しております。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

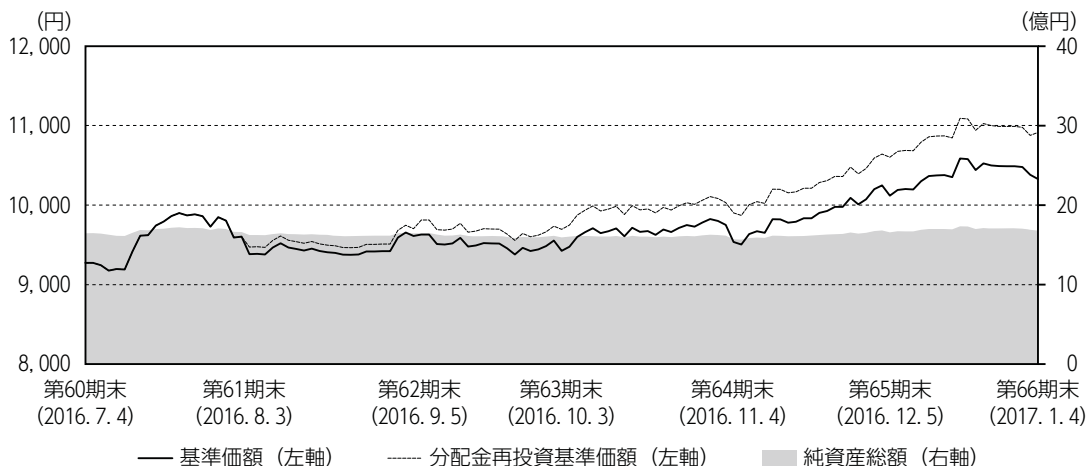
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第61期首：9,273円

第66期末：10,328円（既払分配金540円）

騰落率：17.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド アジア通貨・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）」といいます。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券価格の上昇および債券からの利息収入、アジア通貨が対円で上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率		
第61期	(期首) 2016年7月4日	円 9,273	% —	13,770	% —	% 0.0	% 99.4
	7月末	9,804	5.7	14,191	3.1	0.0	98.4
	(期末) 2016年8月3日	9,472	2.1	14,186	3.0	0.0	99.5
第62期	(期首) 2016年8月3日	9,382	—	14,186	—	0.0	99.5
	8月末	9,592	2.2	14,351	1.2	0.0	98.2
	(期末) 2016年9月5日	9,719	3.6	14,297	0.8	0.0	99.4
第63期	(期首) 2016年9月5日	9,629	—	14,297	—	0.0	99.4
	9月末	9,554	△ 0.8	14,453	1.1	0.0	98.4
	(期末) 2016年10月3日	9,515	△ 1.2	14,455	1.1	0.0	99.3
第64期	(期首) 2016年10月3日	9,425	—	14,455	—	0.0	99.3
	10月末	9,824	4.2	14,583	0.9	0.0	98.4
	(期末) 2016年11月4日	9,626	2.1	14,583	0.9	0.0	99.2
第65期	(期首) 2016年11月4日	9,536	—	14,583	—	0.0	99.2
	11月末	10,073	5.6	14,505	△ 0.5	0.0	98.6
	(期末) 2016年12月5日	10,209	7.1	14,517	△ 0.4	0.0	99.6
第66期	(期首) 2016年12月5日	10,119	—	14,517	—	0.0	99.6
	12月末	10,382	2.6	14,582	0.4	—	98.6
	(期末) 2017年1月4日	10,418	3.0	14,599	0.6	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016.7.5～2017.1.4)

■アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、良好な需給環境に支えられ、社債スプレッドは縮小傾向で推移しました。OPEC（石油輸出国機構）が原油の協調減産を決定したことに続き、ロシアやメキシコなどOPEC非加盟の主要産油国も減産に合意したことによる需給改善期待から、原油相場が堅調に推移したことも、投資家心理の安定につながりました。

米ドル金利は、2016年11月の米国大統領選挙で、減税や大規模な財政支出を伴う景気刺激策を政権公約として掲げていたドナルド・トランプ氏が次期大統領に決定したことで、米国の景気拡大期待やインフレ期待の高まりを想定し、上昇しました。

■為替相場

アジア通貨（中国・人民元、インド・ルピー、インドネシア・ルピア）は対円で上昇しました。2016年11月の米国の大統領選挙においてトランプ氏が勝利すると、同氏の経済政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まったこと、また12月に入ると米国の堅調な経済指標やFOMC（米国連邦公開市場委員会）での米国の利上げなどを受けて、米ドル高円安の流れが強まり、アジア通貨は全般的に対円で上昇しました。

■短期金利市況

中国人民銀行は基準金利（貸出金利および預金金利）を据え置きました。インド準備銀行は、政策金利であるレポレートに2016年10月に引き下げ6.25%としました。インドネシア中央銀行は、政策金利を2016年10月に引き下げ、4.75%としました。

一方、米国では、2016年12月のFOMCで、政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンズ・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.50～0.75%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016. 7. 5 ~ 2017. 1. 4)

■当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨（中国・人民元、インド・ルピー、インドネシア・ルピアにおおむね均等）買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組み入れを維持しました。

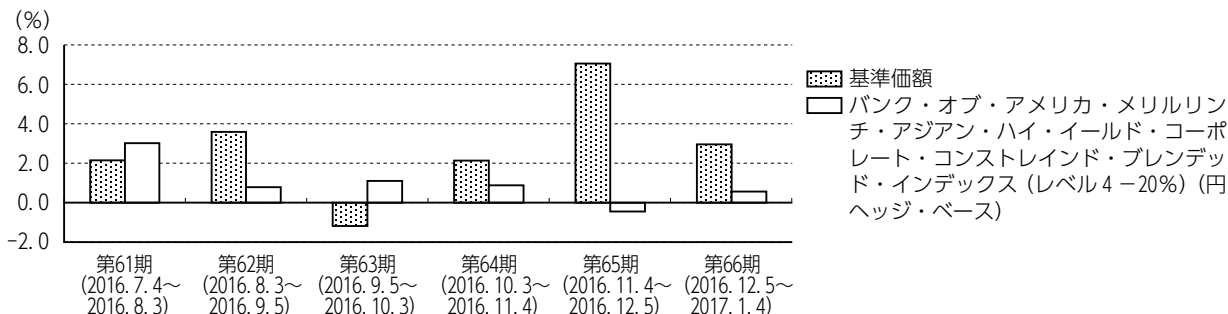
■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第61期から第66期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ90円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	2016年7月5日 ～2016年8月3日	2016年8月4日 ～2016年9月5日	2016年9月6日 ～2016年10月3日	2016年10月4日 ～2016年11月4日	2016年11月5日 ～2016年12月5日	2016年12月6日 ～2017年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	90	90	90	90	90	90
対基準価額比率（%）	0.95	0.93	0.95	0.93	0.88	0.86
当期の収益（円）	90	89	76	83	87	88
当期の収益以外（円）	—	0	13	6	2	1
翌期繰越分配対象額（円）	2,747	2,746	2,733	2,726	2,723	2,722

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	91.07円	89.28円	76.75円	83.11円	87.13円	88.52円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	765.27	767.80	769.87	790.41	792.38	796.96
(d) 分配準備積立金	1,980.71	1,979.28	1,976.48	1,942.91	1,934.06	1,926.61
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,837.05	2,836.36	2,823.12	2,816.44	2,813.57	2,812.11
(f) 分配金	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,747.05	2,746.36	2,733.12	2,726.44	2,723.57	2,722.11

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第61期～第66期 (2016.7.5～2017.1.4)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	57円	0.589%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,755円です。
（投信会社）	(19)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	58	0.592	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

決算期	第 61 期 ～ 第 66 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1,190.039	105,204	2,889.335	254,500

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

第 61 期 ～ 第 66 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	162.023	14,500	89	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	2,889.335	254,500	88

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第61期～第66期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

区 分	第 61 期 ～ 第 66 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	324,300	92,005	28.4	—	—	—
コール・ローン	9,611,555	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第61期～第66期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 66 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS	17,712.823	1,671,931	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年1月4日現在

項 目	第 66 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,671,931	98.6
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	24,424	1.4
投資信託財産総額	1,696,356	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 60 期 末	第 66 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年8月3日)、(2016年9月5日)、(2016年10月3日)、(2016年11月4日)、(2016年12月5日)、(2017年1月4日) 現在

項 目	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末
(A) 資産	1,644,234,622円	1,694,625,171円	1,610,317,590円	1,608,291,005円	1,676,450,604円	1,712,356,805円
コール・ローン等	28,085,300	7,034,599	27,847,865	27,290,868	25,261,826	8,424,657
投資信託受益証券 (評価額)	1,616,148,319	1,637,589,569	1,582,468,722	1,556,999,135	1,651,187,775	1,671,931,146
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	—	50,000,000	—	23,999,999	—	31,999,999
(B) 負債	20,731,689	46,853,545	17,456,003	38,259,163	18,119,227	32,336,167
未払金	—	25,000,000	—	12,000,000	—	16,000,000
未払収益分配金	15,573,262	15,401,296	15,210,383	14,818,079	14,749,381	14,640,491
未払解約金	3,538,187	4,714,010	771,647	9,752,000	1,707,999	—
未払信託報酬	1,609,078	1,715,180	1,440,923	1,644,632	1,606,249	1,628,787
その他未払費用	11,162	23,059	33,050	44,452	55,598	66,889
(C) 純資産総額 (A - B)	1,623,502,933	1,647,771,626	1,592,861,587	1,570,031,842	1,658,331,377	1,680,020,638
元本	1,730,362,497	1,711,255,129	1,690,042,573	1,646,453,250	1,638,820,157	1,626,721,252
次期繰越損益金	△ 106,859,564	△ 63,483,503	△ 97,180,986	△ 76,421,408	19,511,220	53,299,386
(D) 受益権総口数	1,730,362,497□	1,711,255,129□	1,690,042,573□	1,646,453,250□	1,638,820,157□	1,626,721,252□
1万口当り基準価額 (C/D)	9,382円	9,629円	9,425円	9,536円	10,119円	10,328円

* 第60期末における元本額は1,774,447,821円、当作成期間 (第61期～第66期) 中における追加設定元本額は29,175,374円、同解約元本額は176,901,943円です。

* 第66期末の計算口数当りの純資産額は10,328円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

■損益の状況

項目	第61期 自2016年7月5日 至2016年8月3日 第62期 自2016年8月4日 至2016年9月5日	第62期 自2016年9月6日 至2016年10月3日 第63期 自2016年10月4日 至2016年11月4日	第63期 自2016年10月3日 至2016年11月4日 第64期 自2016年11月5日 至2016年12月6日	第64期 自2016年11月5日 至2016年12月6日 第65期 自2016年12月6日 至2017年1月4日	第65期 自2016年11月5日 至2016年12月6日 第66期 自2016年12月6日 至2017年1月4日	第66期 自2016年12月6日 至2017年1月4日
(A) 配当等収益	16,499,347円	15,736,858円	14,423,502円	14,377,618円	14,489,458円	14,887,604円
受取配当金	16,499,804	15,737,236	14,423,939	14,378,060	14,490,031	14,888,099
受取利息	3	1	1	1	1	2
支払利息	△ 460	△ 379	△ 438	△ 443	△ 574	△ 497
(B) 有価証券売買損益	19,601,413	43,572,847	△ 32,242,511	19,962,273	97,449,586	35,291,368
売買益	20,744,309	43,664,119	302,988	21,003,753	97,684,483	35,855,272
売買損	△ 1,142,896	△ 91,272	△ 32,545,499	△ 1,041,480	△ 234,897	△ 563,904
(C) 信託報酬等	△ 1,620,240	△ 1,727,077	△ 1,450,914	△ 1,656,034	△ 1,617,395	△ 1,640,078
(D) 当期損益金 (A + B + C)	34,480,520	57,582,628	△ 19,269,923	32,683,857	110,321,649	48,538,894
(E) 前期繰越損益金	△ 128,445,872	△ 108,192,259	△ 65,124,250	△ 96,030,727	△ 77,723,433	17,675,008
(F) 追加信託差損益金	2,679,050	2,527,424	2,423,570	1,743,541	1,662,385	1,725,975
(配当等相当額)	(132,419,576)	(131,390,280)	(130,112,696)	(130,137,436)	(129,857,114)	(129,644,706)
(売買損益相当額)	(△ 129,740,526)	(△ 128,862,856)	(△ 127,689,126)	(△ 128,393,895)	(△ 128,194,729)	(△ 127,918,731)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 91,286,302	△ 48,082,207	△ 81,970,603	△ 61,603,329	34,260,601	67,939,877
(H) 収益分配金	△ 15,573,262	△ 15,401,296	△ 15,210,383	△ 14,818,079	△ 14,749,381	△ 14,640,491
次期繰越損益金 (G + H)	△ 106,859,564	△ 63,483,503	△ 97,180,986	△ 76,421,408	19,511,220	53,299,386
追加信託差損益金	2,679,050	2,527,424	2,423,570	1,743,541	1,662,385	1,725,975
(配当等相当額)	(132,419,576)	(131,390,280)	(130,112,696)	(130,137,436)	(129,857,114)	(129,644,706)
(売買損益相当額)	(△ 129,740,526)	(△ 128,862,856)	(△ 127,689,126)	(△ 128,393,895)	(△ 128,194,729)	(△ 127,918,731)
分配準備積立金	342,920,284	338,582,764	331,797,022	318,758,246	316,488,519	313,166,811
繰越損益金	△ 452,458,898	△ 404,593,691	△ 431,401,578	△ 396,923,195	△ 298,639,684	△ 261,593,400

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,758,897円	15,278,664円	12,972,588円	13,684,237円	14,280,167円	14,400,993円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	132,419,576	131,390,280	130,112,696	130,137,436	129,857,114	129,644,706
(d) 分配準備積立金	342,734,649	338,705,396	334,034,817	319,892,088	316,957,733	313,406,309
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	490,913,122	485,374,340	477,120,101	463,713,761	461,095,014	457,452,008
(f) 分配金	15,573,262	15,401,296	15,210,383	14,818,079	14,749,381	14,640,491
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	475,339,860	469,973,044	461,909,718	448,895,682	446,345,633	442,811,517
(h) 受益権総口数	1,730,362,497口	1,711,255,129口	1,690,042,573口	1,646,453,250口	1,638,820,157口	1,626,721,252口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	90円	90円	90円	90円	90円	90円
(単 価)	(9,382円)	(9,629円)	(9,425円)	(9,536円)	(10,119円)	(10,328円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド
日本円・クラス／ブラジル・リアル・クラス／アジア通貨・クラス

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス／ブラジル・リアル・クラス／アジア通貨・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年1月4日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表

2015年12月30日

資産

投資、時価（費用160,861,530ドル）	ドル	148,440,703
外国通貨、時価（費用273,664ドル）		211,900
為替先渡契約による評価益		213,563
スワップ契約による評価益		73,945
スワップ・プレミアム支払い		254,651
未収：		
利子		3,057,380
その他資産		4,773
資産合計		152,256,915

負債

為替先渡契約による評価損		5,560,748
スワップ・プレミアム受取り		7,700
未払い：		
投資証券購入		285,687
償還済みの受益証券		2,810,102
投資運用報酬		78,158
専門家報酬		49,337
保管報酬		36,144
会計および管理報酬		30,974

名義書き換え代理報酬		4,998
受託会社報酬		3,974
為替仲介業者報酬		3,167
為替運用報酬		3,047
負債合計		8,874,036
純資産	ドル	143,382,879
クラス A - 日本円・クラス	ドル	8,505,509
クラス B - ブラジル・リアル・クラス		93,477,157
クラス C - アジア通貨・クラス		16,559,514
クラス D - 米ドル・クラス		24,840,699
	ドル	143,382,879
発行済み受益証券数		
クラス A - 日本円・クラス		11,718,951
クラス B - ブラジル・リアル・クラス		233,746,852
クラス C - アジア通貨・クラス		20,995,113
クラス D - 米ドル・クラス		189,542
1口当りの純資産		
クラス A - 日本円・クラス	ドル	0.726
クラス B - ブラジル・リアル・クラス	ドル	0.400
クラス C - アジア通貨・クラス	ドル	0.789
クラス D - 米ドル・クラス	ドル	131.056

（米ドル建て）

損益計算書

2015年12月30日に終了した会計年度

投資収益

利息収入	ドル	13,701,954
投資収益合計		13,701,954

費用

投資運用報酬		1,112,697
保管報酬		145,408
会計および管理報酬		124,251
専門家報酬		49,343
為替運用報酬		47,556
名義書き換え代理報酬		23,737
受託会社報酬		18,020
為替仲介業者報酬		15,200
その他費用		15,243
費用合計		1,551,455

純投資収益		12,150,499
--------------	--	-------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		(2,629,971)
スワップ契約		(350,506)
為替取引および為替先渡契約		(33,479,044)
純実現（損）		(36,459,521)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(3,662,585)
スワップ契約		73,945
為替換算および為替先渡契約		(5,723,637)
評価（損）の純変動		(9,312,277)

純実現（損）および純評価（損）		(45,771,798)
------------------------	--	---------------------

業務活動の結果生じた純資産の純減	ドル	(33,621,299)
-------------------------	----	---------------------

投資明細表
2015年12月30日

元本金額		有価証券の明細	公正価値	元本金額		有価証券の明細	公正価値
		債券 (100.4%)				eHi Car Services, Ltd.	
		バングラデシュ (1.2%)		USD	400,000	7.50% due 12/08/18	396,000
		社債 (1.2%)				Evergrande Real Estate Group, Ltd.	
		Banglalink Digital Communications, Ltd.		USD	1,400,000	8.75% due 10/30/18 (a)	1,410,500
USD	1,700,000	8.63% due 05/06/19 (a)	ドル			Favor Sea, Ltd.	
		社債計		USD	700,000	11.75% due 02/04/19 (a)	586,250
		バングラデシュ計				Future Land Development Holdings, Ltd.	
		(費用 1,716,887ドル)				6.25% due 11/12/17	594,030
		中国 (33.3%)		USD	600,000	9.75% due 04/23/16	836,865
		社債 (33.3%)		CNH	5,500,000	10.25% due 01/31/18 (a)	317,836
		21Vianet Group, Inc.		USD	300,000	Geely Automobile Holdings, Ltd.	
CNH	8,000,000	6.88% due 06/26/17				5.25% due 10/06/19 (a)	618,000
		361 Degrees International, Ltd.		USD	600,000	Golden Eagle Retail Group, Ltd.	
CNH	3,000,000	7.50% due 09/12/17				4.63% due 05/21/23	1,053,087
		Agile Property Holdings, Ltd.		USD	1,400,000	Greentown China Holdings, Ltd.	
USD	1,600,000	8.88% due 04/28/17 (a)				8.00% due 03/24/19 (a)	533,814
USD	500,000	9.88% due 03/20/17		USD	500,000	8.50% due 02/04/18 (a)	1,357,425
		BCP Singapore VI Cayman Financing Co., Ltd.		USD	1,300,000	Kaisa Group Holdings, Ltd.	
USD	1,300,000	8.00% due 04/15/21 (a) (b)		USD	400,000	9.00% due 06/06/19 (a) (e)	268,291
USD	400,000	8.00% due 04/15/21 (a)				KWG Property Holding, Ltd.	
		Caifu Holdings, Ltd.		USD	625,000	8.25% due 08/05/19 (a)	645,312
USD	1,100,000	8.75% due 01/24/20 (a)		USD	600,000	8.98% due 01/14/19 (a)	633,145
		CAR, Inc.				Logan Property Holdings Co., Ltd.	
USD	1,900,000	6.13% due 02/04/20 (a)		USD	300,000	9.75% due 12/08/17	313,875
		Central China Real Estate, Ltd.				Logan Property Holdings Co., Ltd.	
USD	400,000	6.50% due 06/04/18 (a)		USD	500,000	11.25% due 06/04/19 (a)	547,175
USD	600,000	8.00% due 01/28/20 (a)				Longfor Properties Co., Ltd.	
		China Aoyuan Property Group, Ltd.		USD	1,500,000	6.75% due 01/29/23 (a)	1,542,847
USD	800,000	11.25% due 01/17/19 (a)				Maoye International Holdings, Ltd.	
		China Cinda Finance 2015 I, Ltd.		USD	1,200,000	7.75% due 05/19/17	1,152,000
USD	1,800,000	4.25% due 04/23/25				Modern Land China Co., Ltd.	
		China Shanshui Cement Group, Ltd.		CNH	3,000,000	11.00% due 01/22/17	448,867
USD	1,300,000	7.50% due 03/10/20 (a)		USD	300,000	12.75% due 07/31/19 (a)	305,644
		CIFI Holdings Group Co., Ltd.				Moon Wise Global, Ltd.	
USD	900,000	8.88% due 01/27/19 (a)		USD	400,000	9.00% due 01/29/49 (a) (c) (d)	431,097
USD	700,000	12.25% due 04/15/18 (a)				Oceanwide Holdings International 2015 Co., Ltd.	
		Country Garden Holdings Co., Ltd.		USD	600,000	9.63% due 08/11/20 (a)	611,765
USD	750,000	7.25% due 04/04/21 (a)					
USD	900,000	7.88% due 05/27/19 (a)					

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

元本金額		有価証券の明細	公正価値	元本金額		有価証券の明細	公正価値
		Oceanwide Real Estate International Holdings Co., Ltd.				China Culiangwang Beverages Holdings, Ltd.	
USD	1,000,000	11.75% due 09/08/19 (a)	1,085,000	CNY	2,000,000	7.00% due 04/12/16	246,526
		Parkson Retail Group, Ltd.		CNY	313,875	10.00% due 04/12/16	43,525
USD	1,800,000	4.50% due 05/03/18	1,593,841			転換社債計	290,051
		Powerlong Real Estate Holdings, Ltd.				社債 (18.1%)	
USD	1,000,000	7.63% due 11/26/18	983,750	USD	790,000	Bank of East Asia, Ltd.	772,779
USD	1,050,000	11.25% due 01/25/18 (a)	1,109,010	USD	2,050,000	8.50% due 11/29/49 (a) (c) (d)	2,347,537
		Shui On Development Holding, Ltd.				Chalieco Hong Kong Corp., Ltd.	
USD	550,000	8.70% due 05/19/18	573,434	USD	1,900,000	6.88% due 08/29/49 (a) (c) (d)	1,928,500
		Sinopec Group Overseas Development 2015, Ltd.				China CITIC Bank International, Ltd.	
USD	1,200,000	4.10% due 04/28/45	1,081,134	USD	400,000	6.88% due 06/24/20	441,486
		SOHO China, Ltd.		USD	1,400,000	7.25% due 04/29/49 (a) (c) (d)	1,473,500
USD	800,000	7.13% due 11/07/22 (a)	836,000			China High Speed Transmission Equipment Group Co., Ltd.	
USD	1,250,000	6.88% due 01/30/20 (a)	1,230,136	CNY	1,500,000	8.30% due 11/19/17	226,495
		Sunac China Holdings, Ltd.				China Oil & Gas Group, Ltd.	
USD	1,100,000	9.38% due 04/05/18 (a)	1,155,000	USD	1,000,000	5.00% due 05/07/20 (a)	897,324
		Times Property Holdings, Ltd.		USD	400,000	5.25% due 04/25/18 (a)	381,102
CNH	4,500,000	10.38% due 07/16/17	681,284			Chong Hing Bank, Ltd.	
USD	600,000	12.63% due 03/21/19 (a)	661,504	USD	1,100,000	6.50% due 09/29/49 (a) (c) (d)	1,140,006
		Trillion Chance, Ltd.				eSun International Finance, Ltd.	
USD	1,500,000	8.50% due 01/10/19 (a)	1,552,486	CNH	4,000,000	8.38% due 06/24/18	589,585
		West China Cement, Ltd.				Hengdeli Holdings, Ltd.	
USD	1,700,000	6.50% due 09/11/19 (a)	1,789,292	USD	1,050,000	6.25% due 01/29/18 (a)	1,042,125
		Yingde Gases Investment, Ltd.				IT, Ltd.	
USD	1,300,000	7.25% due 02/28/20 (a)	1,013,830	CNH	2,000,000	6.25% due 05/15/18	283,013
USD	700,000	8.13% due 04/22/18 (a)	602,000			MCE Finance, Ltd.	
		Yuzhou Properties Co., Ltd.		USD	500,000	5.00% due 02/15/21 (a) (b)	454,400
USD	200,000	8.63% due 01/24/19 (a)	206,033	USD	1,850,000	5.00% due 02/15/21 (a)	1,681,280
USD	700,000	8.75% due 10/04/18 (a)	728,583			MIE Holdings Corp.	
		社債計	47,730,146	USD	1,100,000	6.88% due 02/06/18 (a)	525,284
		中国計 (費用48,347,115ドル)	47,730,146	USD	1,700,000	7.50% due 04/25/19 (a)	714,015
		フランス (0.1%)				Shimao Property Holdings, Ltd.	
		社債 (0.1%)		USD	1,500,000	6.63% due 01/14/20 (a)	1,559,808
USD	200,000	Kaisa Group Holdings, Ltd.		USD	1,000,000	8.38% due 02/10/22 (a)	1,073,271
		10.25% due 01/08/20 (a) (e)	133,000			Studio City Finance, Ltd.	
		社債計	133,000	USD	2,100,000	8.50% due 12/01/20 (a) (b)	2,031,750
		フランス計 (費用134,633ドル)	133,000	USD	1,450,000	8.50% due 12/01/20 (a)	1,402,875
		香港 (18.3%)				Texhong Textile Group, Ltd.	
		転換社債 (0.2%)		USD	400,000	6.50% due 01/18/19 (a)	407,000

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

元本金額	有価証券の明細	公正価値	元本金額	有価証券の明細	公正価値
USD 2,100,000	Yancoal International Resources Development Co., Ltd. 5.73% due 05/16/22	1,867,005	USD 1,400,000	Gajah Tunggal Tbk PT 7.75% due 02/06/18 (a)	848,750
USD 700,000	Yancoal International Trading Co., Ltd. 7.20% due 05/29/49 (a) (c) (d)	698,250	USD 1,400,000	Indo Energy Finance II BV 6.38% due 01/24/23	574,000
USD 2,500,000	Zoomlion HK SPV Co., Ltd. 6.13% due 12/20/22	2,024,150	USD 1,000,000	Majapahit Holding BV 7.75% due 01/20/20	1,118,800
	社債計	25,962,540	USD 1,000,000	Perusahaan Listrik Negara PT 7.88% due 06/29/37	1,077,500
	香港計 (費用28,599,788ドル)	26,252,591	USD 500,000	Star Energy Geothermal Wayang Windu, Ltd. 5.25% due 10/24/42	397,500
	インド (11.2%)		USD 700,000	Wayang Windu, Ltd. 6.13% due 03/27/20 (a)	663,250
	転換社債 (0.5%)			社債計	4,679,800
USD 900,000	Vedanta Resources Jersey, Ltd. 5.50% due 07/13/16 (a)	729,000		インドネシア計	4,679,800
	転換社債計	729,000		(費用6,139,467ドル)	
	社債 (10.7%)			日本 (1.0%)	
USD 1,350,000	Bank of Baroda 6.63% due 05/25/22 (a) (c)	1,390,678	USD 600,000	Meiji Yasuda Life Insurance Co. 5.20% due 10/20/45 (a) (c)	616,830
USD 750,000	Bharat Petroleum Corp., Ltd. 4.00% due 05/08/25	729,800	USD 800,000	SoftBank Group Corp. 5.38% due 07/30/22 (a)	806,000
USD 700,000	Century, Ltd. 10.25% due 11/12/19 (a)	628,187		社債計	1,422,830
USD 800,000	Delhi International Airport Pvt, Ltd. 6.13% due 02/03/22	784,123		日本計 (費用1,399,554ドル)	1,422,830
USD 2,300,000	GCX, Ltd. 7.00% due 08/01/19 (a)	2,150,468	USD 700,000	ルクセンブルグ (2.2%)	
USD 2,300,000	ICICI Bank, Ltd. 6.38% due 04/30/22 (a) (c)	2,350,757	USD 2,500,000	Puma International Financing S. A. 6.75% due 02/01/21 (a) (b)	686,980
USD 1,400,000	JSW Steel, Ltd. 7.25% due 08/29/49 (a) (c) (d)	1,419,327		6.75% due 02/01/21 (a)	2,453,500
USD 1,000,000	Lodha Developers International, Ltd. 4.75% due 11/12/19	753,210		社債計	3,140,480
USD 800,000	State Bank of India 12.00% due 03/13/20 (a)	692,000		ルクセンブルグ計	3,140,480
USD 2,600,000	6.44% due 11/29/49 (a) (c) (d)	2,644,678		(費用3,207,048ドル)	
USD 400,000	7.14% due 06/29/49 (a) (c) (d)	408,062		マカオ (2.6%)	
USD 600,000	Tata Motors, Ltd. 4.63% due 04/30/20	607,286		社債 (2.6%)	
USD 700,000	5.75% due 10/30/24	708,750	USD 4,300,000	Wynn Macau, Ltd. 5.25% due 10/15/21 (a) (b)	3,784,000
	社債計	15,267,326		社債計	3,784,000
	インド計 (費用16,025,447ドル)	15,996,326		マカオ計 (費用4,376,951ドル)	3,784,000
	インドネシア (3.3%)			モンゴル (0.4%)	
	社債 (3.3%)		USD 1,850,000	Mongolian Mining Corp. 8.88% due 03/29/17 (a)	573,500
				社債計	573,500
				モンゴル計	573,500
				(費用1,734,152ドル)	

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

元本金額		有価証券の明細	公正価値	元本金額		有価証券の明細	公正価値
		オランダ (4.3%)				Pakuwon Prima Pte, Ltd.	
		社債 (4.3%)		USD	500,000	7.13% due 07/02/19 (a)	498,104
		Greenko Dutch BV				Pratama Agung Pte, Ltd.	
USD	2,200,000	8.00% due 08/01/19 (a)	2,306,110	USD	1,500,000	6.25% due 02/24/20 (a)	1,450,341
		Jababeka International BV				STATS ChipPAC, Ltd.	
USD	900,000	7.50% due 09/24/19 (a)	850,447	USD	1,200,000	8.50% due 11/24/20 (a)	1,148,360
		Listrindo Capital BV				TBG Global Pte, Ltd.	
USD	1,000,000	6.95% due 02/21/19 (a)	1,025,000	USD	1,250,000	4.63% due 04/03/18 (a)	1,214,000
		Majapahit Holding BV		USD	300,000	5.25% due 02/10/22 (a)	277,437
USD	500,000	7.88% due 06/29/37	538,750			Theta Capital Pte, Ltd.	
USD	1,300,000	8.00% due 08/07/19	1,457,560	USD	1,100,000	6.13% due 11/14/20 (a)	1,025,191
		社債計	6,177,867	USD	200,000	7.00% due 04/11/22 (a)	188,466
		オランダ計	6,177,867			社債計	18,116,125
		(費用6,201,174ドル)				シンガポール計	18,116,125
		フィリピン (0.4%)				(費用22,785,067ドル)	
		社債 (0.4%)				韓国 (1.0%)	
		VLL International, Inc.				社債 (1.0%)	
USD	600,000	7.45% due 04/29/19	623,243			Woori Bank	
		社債計	623,243	USD	1,400,000	5.00% due 06/10/45 (a) (c)	1,402,873
		フィリピン計	623,243			社債計	1,402,873
		(費用609,038ドル)				韓国計 (費用1,396,149ドル)	1,402,873
		シンガポール (12.6%)				スリランカ (3.4%)	
		社債 (12.6%)				社債 (3.4%)	
		ABJA Investment Co. Pte, Ltd.				Bank of Ceylon	
USD	3,250,000	5.95% due 07/31/24	2,735,688	USD	900,000	5.33% due 04/16/18	875,250
		Alam Synergy Pte, Ltd.		USD	1,000,000	6.88% due 05/03/17	1,003,800
USD	300,000	6.95% due 03/27/20 (a)	251,250			National Savings Bank	
USD	500,000	9.00% due 01/29/19 (a)	463,750	USD	2,900,000	8.88% due 09/18/18	2,972,500
		Bakrie Telecom Pte, Ltd.				社債計	4,851,550
USD	2,600,000	11.50% due 05/07/15 (a) (e)	78,000			スリランカ計	4,851,550
		BW Group, Ltd.				(費用4,969,070ドル)	
USD	900,000	6.63% due 06/28/17	918,000			タイ (1.6%)	
		Global A&T Electronics, Ltd.				社債 (1.6%)	
USD	1,100,000	10.00% due 02/01/19 (a) (b)	858,000	USD	1,810,000	Krung Thai Bank PCL	
USD	2,200,000	10.00% due 02/01/19 (a)	1,716,000	USD	400,000	5.20% due 12/26/24 (a) (c)	1,842,754
		Golden Legacy PTE, Ltd.				7.38% due 10/29/49 (a) (c) (d)	406,482
USD	2,000,000	9.00% due 04/24/19 (a)	1,935,000			社債計	2,249,236
		ITNL International Pte, Ltd.				タイ計 (費用2,242,819ドル)	2,249,236
CNH	4,000,000	8.00% due 07/17/17	602,533			英国 (2.0%)	
		Marquee Land Pte, Ltd.				社債 (2.0%)	
USD	200,000	9.75% due 08/05/19 (a)	183,000	USD	1,000,000	HSBC Holdings PLC	
		MPM Global Pte, Ltd.				6.38% due 12/29/49 (a) (c) (d)	998,750
USD	900,000	6.75% due 09/19/19 (a)	839,005	USD	700,000	6.00% due 01/31/19	442,916
		Ottawa Holdings Pte, Ltd.		USD	800,000	8.25% due 06/07/21	464,700
USD	1,600,000	5.88% due 05/16/18 (a)	784,000	USD	1,300,000	9.50% due 07/18/18	962,064
		Pacific Emerald Pte, Ltd.				社債計	2,868,430
USD	1,000,000	9.75% due 07/25/18 (a)	950,000			英国計 (費用3,962,175ドル)	2,868,430

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

元本金額			有価証券の明細	公正価値	元本金額			有価証券の明細	公正価値
USD	1,000,000	米国 (1.1%)	Advanced Micro Devices, Inc. 7.00% due 07/01/24 (a) Nexteer Automotive Group, Ltd.	650,000	EUR	2,349	短期投資 (3.1%)	2,563	
		社債 (1.1%)					ブランド・ケイマン (3.1%)		
USD	200,000	5.88% due 11/15/21 (a) (b)	204,000	HKD	4,874	0.01% due 12/31/15	629		
USD	700,000	5.88% due 11/15/21 (a)	714,000	JPY	3	0.01% due 01/04/16	0*		
			社債計	1,568,000	USD	4,478,250	0.13% due 12/31/15	4,478,250	
			米国計 (費用1,920,886ドル)	1,568,000	定期預金計			4,481,442	
			ベトナム (0.4%)		ブランド・ケイマン計			4,481,442	
			社債 (0.4%)		(費用4,481,442ドル)				
			Vietnam Joint Stock Commercial Bank for Industry & Trade		短期投資計			ドル 4,481,442	
USD	200,000	8.00% due 05/17/17	206,000				(費用4,481,442ドル)		
			Vingroup JSC					純資産に	
USD	400,000	11.63% due 05/07/18 (a)	428,014				占める比率		
			社債計	634,014	投資総額				
			ベトナム計 (費用612,668ドル)	634,014	(費用			103.5	
			債券計 (費用156,380,088ドル)	ドル 143,959,261	160,861,530ドル)			ドル 148,440,703	
					現金および他の資				
					産を上回る負債			(3.5)	
					純資産			ドル 143,382,879	
					100.0%				

2015年12月30日現在のクレジット・デフォルト・スワップ契約の残高（純資産の0.2%）

参照法人	信用プロ テクション	受け取り (支払い)	満期日	カウンターパーティ	信用 格付け	通貨	名目元本	時価	プレミアム	評価益
NA HY Series 21 5 YR	受け取り	5.000%	2018年12月20日	JP Morgan Chase Bank	B	USD	4,500,000	ドル 292,332	ドル 254,651	ドル 37,681
NA HY Series 25 5 YR	受け取り	5.000%	2020年12月20日	JP Morgan Chase Bank	B	USD	2,200,000	ドル 28,564	ドル (7,700)	ドル 36,264
								ドル 320,896	ドル 246,951	ドル 73,945

2015年12月30日現在のファンドレベルの為替先渡契約（純資産の0.0%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益/(損)
JPY	Citibank N. A.	219,000,000	2016年1月4日	USD	1,812,826	ドル 3,546
JPY	Citibank N. A.	8,000,000	2016年1月4日	USD	66,222	130
JPY	Citibank N. A.	24,000,000	2016年1月4日	USD	198,666	389
JPY	Citibank N. A.	2,000,000	2016年1月6日	USD	16,606	(18)
JPY	Citibank N. A.	14,000,000	2016年1月6日	USD	116,245	(123)
JPY	Citibank N. A.	70,000,000	2016年1月7日	USD	580,724	(102)
USD	National Australia Bank, Ltd.	5,246,510	2016年1月15日	CNY	34,500,000	(65,635)
						ドル (61,813)

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

2015年12月30日現在のクラス A - 日本円・クラスの為替先渡契約（純資産の0.0%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
JPY	Citibank N. A.	1,023,626,683	2016年1月28日	USD	8,450,700	ドル 43,488

2015年12月30日現在のクラス B - ブラジル・レアル・クラスの為替先渡契約（純資産の-3.8%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価(損)
BRL	Citibank N. A.	374,310,384	2016年1月28日	USD	98,176,164	ドル (5,494,870)

2015年12月30日現在のクラス C - アジア通貨・クラスの為替先渡契約（純資産の-0.1%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
CNY	Citibank N. A.	35,697,458	2016年1月28日	USD	5,491,648	ドル 687
IDR	Citibank N. A.	77,093,194,351	2016年1月28日	USD	5,444,955	118,807
INR	Citibank N. A.	367,314,959	2016年1月28日	USD	5,465,095	46,516
						ドル 166,010

- (a) 償還条項付き証券。
 (b) 144A 証券 - 1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
 (c) 2015年12月30日時点の変動金利証券。
 (d) 永久債。
 (e) デフォルトした証券。
 (f) 欧州中央銀行による中銀預金金利の引き下げが影響して、ユーロ建ての短期金融商品の金利はゼロ%を下回る可能性もあります。

*時価1ドル未満。

通貨の略称

BRL	—	ブラジル・レアル
CNH	—	香港のオフショアで取引される人民元
CNY	—	人民元
EUR	—	ユーロ
HKD	—	香港ドル
IDR	—	インドネシア・ルピア
INR	—	インド・ルピー
JPY	—	日本円
USD	—	米ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第66期の決算日（2017年1月4日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を46ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年7月5日から2017年1月4日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	38,290,545		
601 国庫短期証券 2016/7/19	32,440,634		
611 国庫短期証券 2016/9/5	32,020,679		
629 国庫短期証券 2016/11/28	21,440,750		
609 国庫短期証券 2016/8/22	18,650,416		
632 国庫短期証券 2016/12/12	18,230,651		
610 国庫短期証券 2016/8/29	18,200,396		
607 国庫短期証券 2016/8/15	15,550,277		
587 国庫短期証券 2016/8/10	14,450,060		
605 国庫短期証券 2016/8/8	13,830,474		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2017年1月4日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

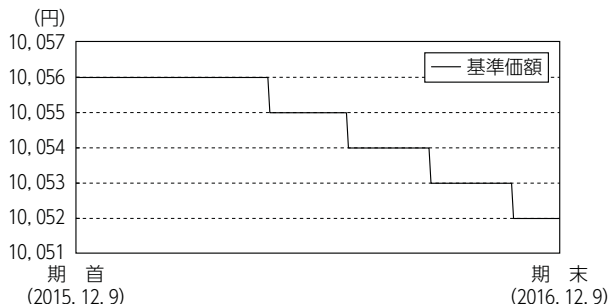
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率	
(期首) 2015年12月9日	10,056	—	51.3
12月末	10,056	0.0	53.4
2016年1月末	10,056	0.0	57.6
2月末	10,056	0.0	42.0
3月末	10,056	0.0	5.2
4月末	10,056	0.0	5.4
5月末	10,055	△ 0.0	0.1
6月末	10,055	△ 0.0	1.9
7月末	10,054	△ 0.0	19.3
8月末	10,054	△ 0.0	45.8
9月末	10,053	△ 0.0	26.0
10月末	10,053	△ 0.0	3.4
11月末	10,052	△ 0.0	26.7
(期末) 2016年12月9日	10,052	△ 0.0	28.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,056円 期末：10,052円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国	買付額	売付額
国内	千円 436,874,861	千円 — (409,652,750)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	38,290,545		
601 国庫短期証券 2016/7/19	32,440,634		
611 国庫短期証券 2016/9/5	32,020,679		
591 国庫短期証券 2016/5/30	27,000,600		
629 国庫短期証券 2016/11/28	21,440,750		
609 国庫短期証券 2016/8/22	18,650,416		
632 国庫短期証券 2016/12/12	18,230,651		
610 国庫短期証券 2016/8/29	18,200,396		
596 国庫短期証券 2016/6/20	17,520,381		
533 国庫短期証券 2016/5/20	17,450,349		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

作成期	当 期		期 末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率
区 分	千円	千円	%	%	5年以上 2年以上 2年未満
国債証券	29,310,000	29,310,563	28.1	—	— — — 28.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	当 期		期 末		償還年月日
		年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	632 国庫短期証券	—	18,230,000	18,230,147	2016/12/12	
	634 国庫短期証券	—	3,720,000	3,720,073	2016/12/19	
	635 国庫短期証券	—	7,360,000	7,360,342	2016/12/26	
合計	銘柄数		3銘柄			
	金 額		29,310,000	29,310,563		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	29,310,563	27.2
コール・ローン等、その他	78,355,232	72.8
投資信託財産総額	107,665,795	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	107,665,795,581円
コール・ローン等	78,354,409,362
公社債(評価額)	29,310,563,469
その他未収収益	822,750
(B) 負債	3,360,063,840
未払金	3,360,063,840
(C) 純資産総額(A-B)	104,305,731,741
元本	103,766,716,434
次期繰越損益金	539,015,307
(D) 受益権総口数	103,766,716,434口
1万口当り基準価額(C/D)	10,052円

* 期首における元本額は4,068,192,218円、当期中における追加設定元本額は128,013,693,034円、同解約元本額は28,315,168,818円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド(適格機関投資家専用)512,014,302円、ダイワ米ドル・ベアファンド(適格機関投資家専用)11,755,926,415円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配型)159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ(毎月分配型)159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10(為替ヘッジあり)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12(為替ヘッジあり)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド15,363,351円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)アジア通貨・コース(毎月分配型)998円、ダイワTOP I Xベア・ファンド(適格機関投資家専用)89,575,789,270円、ダイワユーロベア・ファンド(3倍、非リバランス型)(適格機関投資家専用)1,501,723,555円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α(毎月分配型)9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオUSトライアングル-351,635,806円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド-予想分配金提示型-53,926,540円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,052円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 31,874,427円
受取利息	△ 7,919,727
その他収益金	822,750
支払利息	△ 24,777,450
(B) 有価証券売買損益	△ 1,748,531
売買益	39
売買損	△ 1,748,570
(C) その他費用	△ 248,630
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 33,871,588
(E) 前期繰越損益金	22,707,764
(F) 解約差損益金	△ 153,699,691
(G) 追加信託差損益金	703,878,822
(H) 合計 (D + E + F + G)	539,015,307
次期繰越損益金 (H)	539,015,307

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。